

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ILISCLUB 泉大津			
○保護者評価実施期間	2024年 11月 20日		～	2024年 12月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	13
○従業者評価実施期間	2024年11月20 日		～	2024年12月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	園連携をしています。	定期的に園訪問を行い、集団生活の様子と事業所での様子、保護者ニーズを園と情報共有しています。 園訪問後は保護者と面談を行い、集団での姿を共有するとともに、必要であれば今後の支援プログラムの修正や変更を行っています。	定期的な園訪問を継続し、アイリスの利用児童と園児との交流の場がもてるようにしていきたいです。
2	毎月イベントを開催しています。	保護者参加の運動会、感覚統合講座や、市内の公園や図書館、駄菓子屋などへの外出イベントを企画案内しています。 外部講師を招いての運動療育講座を行っています。	泉大津の祭や行事にアイリスの利用児童が参加できる形を模索しひきつづき地域に根付いたイベントを開催できるように検討します。
3	療育グッズが充実しています。	遊びながら学べるグッズを中心に用意しています。 絵カードも大小あり、個人で使用するものと集団で使用するものと分かれています。 運動面、認知面など分けて整理保管しているので、過不足なく療育グッズを用意できています。	足置きやトンぐなど個々にあった大きさや形のものを職員が手作りしさらなる充実を図っていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動スペースの確保や、安全への配慮が行き届かないことがあります。	利用人数が多い日は活動スペースを分けて対応していますが、送迎や個別療育と時間が重なるとできない時間帯もあり、十分なスペースが確保されないこともあります。	安全にスペースが分けられるように園や児童発達支援センターの環境を参考に総合的な見直しを行います。
2	個々への対応が多くなる日は人員が足りないことがあります。	排泄や食事など児発のお子様は個々のフォローが必要な場面が多いので、送迎時間と重なると人手が足りないことがあります。	人員募集しながら、人手が必要な時間帯の職員配置と送迎計画の見直しを行います。
3			